

東北メディカル・メガバンク計画 三世代コホート 調査の進捗報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-03-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 石黒, 真美, 小原, 拓, 村上, 慶子, 上野, 史彦, 野田, あおい, 大沼, ともみ, 松崎, 芙実子, 菊谷, 昌浩, 目時, 弘仁, 菅原, 準一, 栗山, 進一 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003977

第 10 回日本 DOHaD 学会

<優秀演題賞候補 1>

東北メディカル・メガバンク計画 三世代コホート調査の進捗報告

1) 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 2) 東北大学大学院医学系研究科 3) 東北大学病院 4) 帝京大学医学部 5) 東北医科薬科大学医学部 6) 東北大学災害科学国際研究所

石黒 真美

小原拓 1,2,3、村上慶子 1,2、上野史彦 1,2、野田あおい 1,2,3、大沼ともみ 1,2、松崎芙実子 1,2,3、菊谷昌浩 1, 4、目時弘仁 1, 5、菅原準一 1,2,3、栗山進一 1,2,6

東北大学東北メディカル・メガバンク機構では、2013 年 7 月から 2017 年 3 月にかけて妊婦と胎児、及び胎児の同胞や父、祖父母等の家族をリクルートして約 73,000 人の出生ゲノムコホート研究「東北メディカル・メガバンク計画 三世代コホート調査」を実施している。ベースライン調査では、調査票、血液・尿検査、生理学的検査を実施し、産科医療機関においては周産期のカルテ情報を転記した。周産期のカルテ情報は 22,493 件の転記が完了している。追跡調査ではベースライン調査と同様の調査を実施している他、参加者の様々な情報の収集に特に注力している。調査票調査については、電子的収集方法を検討し、参加者が郵送法のみならず web による調査票回答を可能とした。2021 年 5 月時点では、回答件数のうち 63%が web での回答を占めている。また、自治体や教育委員会、学校から乳幼児健診情報、学校健診情報の収集も開始した。2020 年度までに、乳幼児健診情報は 26,680 件、就学時健診を含む学校健診の情報は 830 件収集している。さらに、小児慢性特定疾病や難病、がん登録の情報も収集し、医療機関からは脳卒中、心筋梗塞、狭心症、川崎病、先天異常等の疾患発症に関する情報を収集している。また、各参加者本人の母子健康手帳情報も転記しており、2020 年度までに 31,023 件の情報を収集している。参加者にはこれまで調査結果を郵送で回付してきたが、2020 年度はマイナンバーカード認証を用いた電子的回付のシステムも開発した。三世代コホート調査の参加者に協力いただき収集してきた試料・情報は、順次分譲や共同研究として審査を経た研究者が次世代医療の開発等に活用している。2020 年 1 月には祖父母・父母・児がそろった 158 組の調査票、血液・尿検査、ゲノム情報をリリースし、11 月には約 73,000 人の調査票、血液・尿検査、周産期カルテ情報をリリースしている (<http://www.dist.megabank.tohoku.ac.jp/about/data/>)。

2021 年度からは追跡調査の内容をさらに精査する予定である。今後も参加者が継続しやすい調査内容・調査票や情報提供の仕組みを整備し、追跡調査を実施していく。